

(6) 窯業・土石製品製造業

平成 24 年経済センサス活動調査（製造業集計）によると、事業所数は 88 所（対前年増加率△2.2%）、従業者数は 1,197 人（同 1.1%）、製造品出荷額は 336 億 90 百万円（同 0.9%）、粗付加価値額は 227 億 56 百万円（同△3.6%）である。京都市の製造業に占める窯業・土石製品製造業の割合は、事業所数が 3.0%、従業者数は 1.8%、製造品出荷額は 1.4%である。近年の推移を見ると、事業所数、従業者数はともに減少傾向にある。製造品出荷額は、板ガラス加工業の減少が影響して平成 21 年に大きく落ち込んだが、平成 22 年には板ガラス加工業の出荷額が再び増加に転じ、平成 23 年も引き続き上昇している。付加価値率は 67.5%と電子部品・デバイス・電子回路製造業の 80.7%に次いで高い。〔表Ⅱ-3-6-1、図Ⅱ-3-6-1〕

産業細分類別の製造品出荷額を見ると、板ガラス加工業が 50.2%と最も多く、次いで生コンクリート製造業が 29.4%、食卓用・ちゅう房用陶磁器製造業が同 2.8%と多い。板ガラス加工業は 4 事業所しか存在しないが、出荷額では半分を占めており、窯業・土石製品製造業の中で大きな位置を占めている。

窯業・土石製品製造業は、板ガラス加工業や生コンクリート製造業といった建設資材関連と、食卓用・ちゅう房用陶磁器製造業といった生活関連の陶磁器製品が主な構成要素である。

建設資材関連の業種は、特に、景気の変化に左右される。リーマン・ショックにより、平成 21 年は板ガラス加工業の大きなシェアを占める建築用ガラスや自動車ガラスなどの需要が大幅に減少した。平成 22 年には建設需要の下げ止まりや自動車生産台数の増加などにより増加に転じた。

また、事業所数の約 3 割を占める食卓用・ちゅう房用陶磁器製造業は、伝統産業である京焼・清水焼などの窯元である。これらは、1 事業所当たりの製造品出荷額や従業員数が少なく、零細性が強い。〔表Ⅱ-3-6-2〕

表Ⅱ-3-6-1 京都市の窯業・土石製品製造業の事業所数、従業者数、製造品出荷額等、粗付加価値額の推移
(単位：所、人、百万円、%)

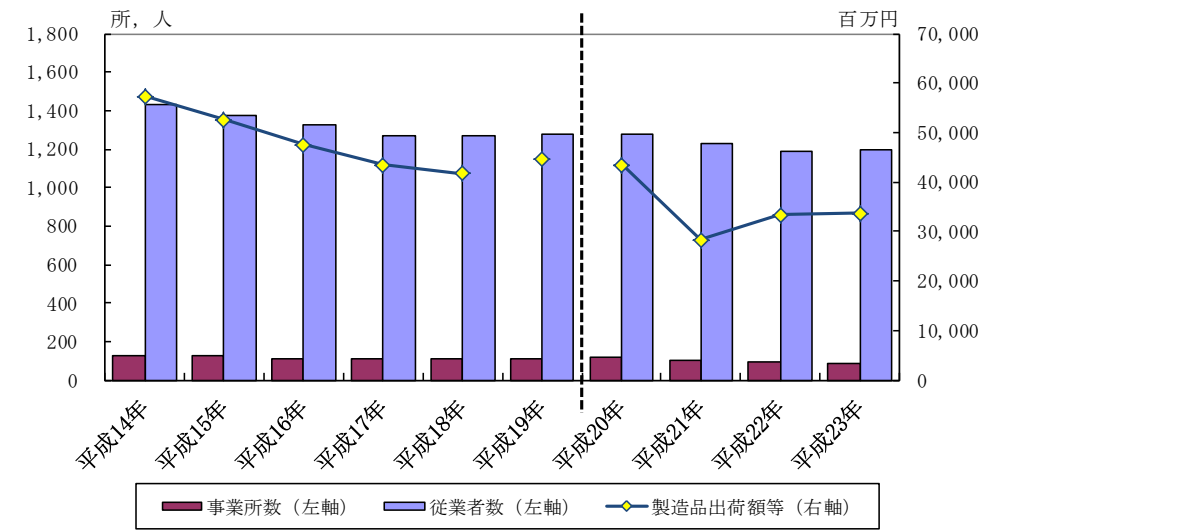
	事業所数		従業者数		製造品出荷額等		粗付加価値額	
		対前年伸び率		対前年伸び率		対前年伸び率		対前年伸び率
平成 14 年	126	-3.8	1,434	-6.5	57,233	4.0	41,080	8.7
平成 15 年	124	-1.6	1,376	-4.0	52,541	-8.2	38,162	-7.1
平成 16 年	108	-12.9	1,325	-3.7	47,566	-9.5	33,928	-11.1
平成 17 年	112	3.7	1,269	-4.2	43,492	-8.6	30,432	-10.3
平成 18 年	107	-4.5	1,267	-0.2	41,737	-4.0	29,607	-2.7
平成 19 年	108	0.9	1,281	1.1	44,480	—	31,457	—
平成 20 年	115	—	1,275	—	43,490	—	31,161	—
平成 21 年	102	-11.3	1,225	-3.9	28,347	-34.8	19,639	-37.0
平成 22 年	90	-11.8	1,184	-3.3	33,377	17.7	23,618	20.3
平成 23 年	88	-2.2	1,197	1.1	33,690	0.9	22,756	-3.6

資料：経済産業省「工業統計調査」、総務省統計局「平成24年経済センサス活動調査（製造業集計、市区町村編）」

注：平成19年調査で調査項目を変更したため、製造品出荷額等、粗付加価値額は前回の数値とは接続しない。

注：平成20年で一部産業分類の改定が行われたため、前年調査の数値とは接続しない。

図Ⅱ-3-6-1 京都市の窯業・土石製品製造業の事業所数，従業者数，製造品出荷額等の推移



資料：経済産業省「工業統計調査」，総務省統計局「平成24年経済センサス活動調査（製造業集計，市区町村編）」
注：平成19年調査で調査項目を変更したため，製造品出荷額等は前回の数値とは接続しない。
注：平成20年で一部産業分類の改定が行われたため，前年調査の数値とは接続しない。

表Ⅱ-3-6-2 京都市の窯業・土石製品製造業の主な産業（細分類）別事業所数，従業者数，製造品出荷額等
(単位：所，人，百万円，%)

	事業所数		従業者数		製造品出荷額等	
		構成比		構成比		構成比
窯業・土石製品製造業	88	100.0	1,197	100.0	33,690	100.0
板ガラス加工業	4	4.5	409	34.2	16,906	50.2
生コンクリート製造業	13	14.8	160	13.4	9,898	29.4
食卓用・ちゅう房用陶磁器製造業	29	33.0	216	18.0	956	2.8
電気用陶磁器製造業	4	4.5	63	5.3	826	2.5
理化学用・医療用ガラス器具製造業	3	3.4	40	3.3	388	1.2
その他のガラス・同製品製造業	3	3.4	18	1.5	336	1.0
石工品製造業	4	4.5	21	1.8	262	0.8
研削と石製造業	4	4.5	26	2.2	252	0.7
陶磁器製置物製造業	5	5.7	27	2.3	107	0.3
その他の研磨材・同製品製造業	1	1.1	61	5.1	χ	χ

資料：京都市総合企画局「平成23年工業統計調査」
細分類については主なものを掲載
注：該当事業所が特定されるおそれのある箇所は，「χ」で表記。